

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
1	さっぽろテレビ塔	北海道札幌市	S32/S38改修	大通(おおどおり)公園の東端に位置する自立式鉄塔。総高144メートル、末広がりの立面形状で、上下に展望台を設ける。札幌を代表するランドマーク。	工作物	産業3次	1
2	本行寺本堂	北海道釧路市	T14/H4改修	市街地南西の高台にある浄土真宗寺院の本堂と旧納骨堂。本堂は外観和風を基調としつつ、外壁は目地を切って石造風とし、外部木鼻彫刻など、精緻な左官技術を示す。本堂の北に接続する旧納骨堂は外壁モルタル塗とし、重厚な外観が本堂とともに境内景観をつくる。	建築物	宗教	2
3	本行寺旧納骨堂		S6		建築物	宗教	1
4	齋藤家住宅主屋	宮城県角田市	T5/S50改修	市中心部に位置する廻船問屋や呉服屋を営んだ商家の屋敷で、主屋、屋敷神の祠、庭園を区画する門及び塀からなる。主屋は庭園に面して座敷を配し、二階座敷は軸部など透漆(すきうるし)塗りとし、竿縁天井は中央と周囲で意匠を変えた凝ったつくり。同時期建立の祠は小規模ながら全体に精巧なつくりとし、庭園北東の景観を形成。門は一間の腕木門で、冠木に木目を吟味したケヤキを用いた瀟洒なつくり。塀とともに旧家の屋敷構えを整える。	建築物	住宅	2
5	齋藤家住宅祠(ほこら)		T前期		建築物	住宅	1
6	齋藤家住宅門及び塀		T前期/S40改修		工作物	住宅	1
7	古川家住宅穀蔵	福島県会津若松市	T6/S30・同62改修	銀山街道沿いに所在する旧米穀商の穀蔵と座敷蔵。穀蔵は戸口や窓に掛子塗(かけごぬ)り扉を吊る重厚な外観。座敷蔵は、二階座敷に黒柿の床柱など良材を用い、繊細な組子のガラス障子を建てた付書院など良質なつくり。現在は展示や催事スペースとして活用。	建築物	住宅	2
8	古川家住宅座敷蔵		T7/S62改修		建築物	住宅	1
9	旧紫山塾(しざんじゅく)主屋	茨城県土浦市	S3/S51	八坂神社の東隣に位置する水戸学の旧私塾兼住宅主屋。二階は床と違棚を備えた続き間座敷で、床柱は出節(でぶし)丸太とするなど趣向を凝らした近代和風の住宅。	建築物	住宅	1
10	江原本家清芳(せいほう)山荘(旧木村清四郎邸)	群馬県前橋市	T2/S11・同60移築	赤城山の南麓に東京から移築した実業家の住宅主屋と同敷地内に前橋市朝日町から移築した奥庫、質庫、大庫からなる。主屋は木造平屋建て、西の玄関から東の続き間座敷へ至り、南西に洋室を配す。洋室は天井や窓建具は井桁と菱を組合せた意匠で飾るなど上質な近代和風の住宅。奥庫は旧家財蔵で窓に鉄格子を嵌めた厳重なつくり。質庫は各階1室で二階上部に二重梁の和小屋を現す。戸口の掛子塗扉など丁寧なつくり。大庫は旧醤油醸造蔵。内部は一室の土間で、三重梁を架けた豪壮な小屋組を現す。主屋、奥庫、質庫は、現在、宿泊施設として活用。	建築物	住宅	2
11	江原本家奥庫(おおくら)(旧朝日町奥庫)		M10/H13移築・R6改修		建築物	住宅	2
12	江原本家質庫(しちぐら)(旧朝日町質庫)		M前期/H13移築・R6改修		建築物	住宅	2
13	江原本家大庫(おおくら)(旧朝日町醤油醸造蔵)		M前期/H13移築		建築物	産業2次	2
14	下村家住宅主屋	群馬県前橋市	E末期/S20代改修	前橋市街地の南部、利根川左岸に位置する旧家の旧別邸主屋と稲荷社。主屋は南庭に面して三室を並べ、西端北面に奥行浅く床を構える。南縁端は一間毎に柱を立てるなど古式で、軒が低い外観。稲荷社は平面規模に比して、螭羽(けらば)が深い大振りの屋根で小規模ながら敷地景観をつくる。	建築物	住宅	1
15	下村家住宅稲荷社		M後期/S20頃移築		建築物	住宅	1
16	廣池千九郎(ひろいけちくろう)谷川記念館麗澤館(旧主屋及び旧浴場)	群馬県利根郡みなかみ町	S11/S40代改修	谷川温泉と大穴(おおあな)温泉に位置し、教育者廣池千九郎が晩年療養した施設。谷川温泉に位置する旧主屋及び旧浴場は屋根杉皮葺きの上に杉皮葺きの屋根を重ねるなど特異な外観。主屋の北に南面して建つ神壇も地元の杉材を多用した独特な外観。大穴温泉に位置する偲ぶの湯は素掘りのヴォールト状トンネル奥に浴槽を配した岩窟内の独特な入浴施設。岩窟入口の南にある脱衣場も屋根や壁に地元の杉材を多用した独特な外観。廣池が臨終した記念碑的な施設。	建築物	文化福祉	1
17	廣池千九郎谷川記念館神壇(しんだん)		S11/S40代改修		建築物	文化福祉	1
18	廣池千九郎大穴記念館偲ぶの湯(旧洞窟温泉)		S12/H15改修		工作物	文化福祉	3
19	廣池千九郎大穴記念館脱衣場		S12/H15改修		建築物	文化福祉	1
20	越谷久伊豆(ひさいず)神社本殿	埼玉県越谷市	寛政元(1789)	越谷の市街地中心部に鎮座する神社の本殿、神楽殿及び手水舎。本殿は南面して建つ三間社流(さんけんしゃながれ)造りで、庇柱、虹梁型頭貫、木鼻、中備などに精緻な素木の彫刻を付し、装飾華やか。参道の東に建つ神楽殿は、方一間の舞台で背面に楽屋を付し、正面寄りの軒は、吹寄の扇垂木とした丁寧なつくり。神楽殿の南に建つ手水舎は、随所を彫刻で飾り、屋根の軒唐破風と相まって華麗な外観。	建築物	宗教	2
21	越谷久伊豆神社神楽殿		M前期/S中期改修、同49移築		建築物	宗教	1
22	越谷久伊豆神社手水舎(てみずしゃ)		E末期		建築物	宗教	2
23	宮本家住宅主屋	千葉県千葉市	T12	房総往還沿いに西面して建つ旧銅葉(かいば)商の主屋で、軒は出桁造りで隅を緩やかに反上げ、棟に家紋と家名付の鬼瓦を飾り、街道沿いの繁栄を伝える町家。	建築物	住宅	1
24	旧明石家住宅石蔵	千葉県銚子市	M10/S前期・同45頃改修	銚子漁港の西方に位置する商家の旧家財蔵。石造二階建てで軒に蛇腹を廻らし、二階北面に上下窓を三箇所開けるなど洋風意匠を取り入れた明治期の貴重な石蔵。	建築物	住宅	2
25	旧飯田家住宅店舗兼主屋	東京都中央区	T9頃/T後期改修、S前期増築	佃島の中通りに建つ旧魚問屋兼仲買商の店舗兼主屋。人研(じん)とぎ仕上の土間床に井戸と生簀(いけす)を残し、震災と戦災を免れ漁師町の風情を伝える貴重な町家。	建築物	住宅	1
26	旧宮脇ビル(川崎ブランドデザインビルディング)	東京都中央区	S7/S17増築、R5改修	銀座昭和通りの角地に建つ商業ビル。鉄筋コンクリート造で、S17年に東を増築し一体化。縦長窓とタイル貼で全体を整える。銀座で隆盛した不燃化商業ビルの現存例として貴重。	建築物	産業3次	1
27	銀座大野屋店舗兼主屋	東京都中央区	S26/S後期・H13改修	銀座の昭和通りと晴海通りの交差点に位置する足袋店。正面にショーウィンドー、内部に帳場を残し、戦災直後の銀座の景観を伝える貴重な木造商業建築。	建築物	産業3次	1
28	日本聖公会東京教区東京聖十路教会聖堂	東京都世田谷区	S36/H14改修	松陰神社前駅に近い教会の聖堂。設計はレーモンド建築設計事務所。ヴォールト形とした無柱空間に柔らかな光が注ぎ、祈りの場に相応しい静謐(せいひつ)な空間を創出。	建築物	宗教	2

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
29	ソルフェージュスクール	東京都豊島区	S42	建築家吉村順三がバイオリニストの妻のために設計した現役の音楽教室。三階ホールは斜線規制を逆手に取った勾配屋根で天井高を確保し水平窓で巧みに分節。吉村による一連の音楽施設の初期作品。	建築物	文化福祉	2
30	旧辻陶房(つじとうぼう)主屋兼作業場	東京都多摩市	S30/S45増築	多摩川南岸の丘陵地に位置する陶芸家辻清明(つじせいめい)の主屋兼作業場と登り窯。主屋は太い出格子構えとした民芸調の外観で大黒柱に古材を用いるなど辻の趣向を反映したつくり。登り窯は直線上に六つの燃焼室を並べ、窯元の構えをつくる。主屋兼作業場は現在は陶芸作品の展示など活用を検討中。	建築物	住宅	1
31	旧辻陶房登り窯		S30頃/S43・同48増築		工作物	住宅	1
32	館家(たちけ)住宅主屋	福井県鯖江市	E末期/S10・H21改修	鯖江市西方の集落の高台に位置する旧家の屋敷で、主屋周囲に建つ内蔵、外蔵、長屋門からなる。主屋は軸部に太いケヤキを用い、越前の伝統的な平面を踏襲した民家。内蔵は家財蔵で、敷地の一角を占め、旧家の屋敷構えを形成する。外蔵は道具蔵で小規模ながら屋敷景観を構成する。通りに南面する長屋門は正面中央に石段を設けて、潜戸付の門口を構え、旧家の風格を伝える。	建築物	住宅	2
33	館家住宅内蔵		M前期/S40代改修		建築物	住宅	1
34	館家住宅外蔵(そとぐら)		M前期		建築物	住宅	1
35	館家住宅長屋門		E末期		建築物	住宅	1
36	湯浅家住宅主屋	福井県大飯郡高浜町	M25/S57・H6改修	高浜市街地東部にある旧家の屋敷で通りに面する主屋とその北西に続く新座敷、宝蔵、米蔵からなる。主屋は通りに東面するつし2階建てで下屋は軒を漆喰で塗込み、軒先に土戸を吊る金具を残すなど防火に厳重な町家。新座敷は応接間を全体に洋風意匠としつつ北面に床を構え、細部に至るまで凝ったつくり。宝蔵(ほうぞう)は新座敷の西に位置する家財蔵。南に下屋を付して蔵前とし、東寄りの屋根を切上げ玄関とする。新座敷と一連で敷地北西の景観をつくる。宝蔵の西に続く米蔵は閉鎖的な外観で、敷地内最古の貴重な土蔵。	建築物	住宅	1
37	湯浅家住宅新座敷		S8/S10代増築		建築物	住宅	2
38	湯浅家住宅宝蔵(ほうぞう)		M14/S8移築		建築物	住宅	1
39	湯浅家住宅米蔵		安政2(1855)/S8移築		建築物	住宅	1
40	萩原家(はぎわらけ)住宅(旧大木家住宅)翁姿庵(おうしあん)茶室	山梨県甲府市	E末期/S23・H3移築	甲府市内北西部の住宅内に位置する茶室と雪隠。茶室は寄棟造り茅葺き(鉄板葺葺き)。二畳台目向板の茶室は煤竹(すすだけ)の廻縁でキリ板の天井など材料吟味し、丁寧なつくり。雪隠は内部東を大理石張の土間床とし小便器を据える。小規模ながらも上質なつくり。	建築物	住宅	2
41	萩原家住宅(旧大木家住宅)翁姿庵雪隠		M後期/S23・H3移築		建築物	住宅	2
42	小澤家(こざわけ)住宅主屋	山梨県富士吉田市	M前期/S中期増築	上吉田の南西部に位置する御師住宅の主屋。北に土間と台所、南に三列部屋を並べ、西中央に玄関を構える。間取りなど御師住宅の様相をよく留める主屋。	建築物	住宅	1
43	旧宮下家住宅(柏屋)米蔵	山梨県富士吉田市	M前期	上吉田の中央西側に位置し、かつて雑貨商を営んだ商家の米蔵。二階建て切妻造り平入りで、内壁は板を積んだいわゆる井籠蔵。戸口の掛子塗扉など丁寧なつくり。現在は公開活用を検討中。	建築物	住宅	1
44	栄(さかえ)橋	長野県南佐久郡佐久穂町	S13	千曲川上流に架かる道路橋。支間四五メートルの鉄筋コンクリート造ローゼ橋で、端部に大型の親柱を配する。ローゼ橋技術を確立した中島武が手がけたローゼ橋の中で最大支間を誇る。	土木	交通	2
45	野沢温泉ロッヂ	長野県下高井郡野沢温泉村	S44/H26改修	長坂ゲレンデ脇に建つ木造三階建スキーロッヂ。設計は吉阪隆正+U設計室。平面正六角形を基本に外観ドングリ形とし、外壁緑色鉄板張で随所に窓を開ける。独創的な構成の山荘建築。	建築物	産業3次	2
46	宝蔵寺(ほうごんじ)弁才天堂	滋賀県長浜市	S17	竹生島にある真言宗寺院本堂。設計は乾兼松。内陣は柱を立ち登らせ組物は差肘木で小壁に飛天を描く。近代における復古的意匠の仏堂の好例。	建築物	宗教	2
47	旧山根家住宅店舗兼主屋	滋賀県米原市	M中期/H20改修	柏原宿の西寄りに位置する旧家の店舗兼主屋。中山道に北面して建つ、つし2階建ての主屋の東に店舗棟を接続し、両棟の間を式台玄関とする。長大な間口の表構えが宿場の歴史的な景観を形成する。現在は福祉交流センターとして活用。	建築物	住宅	1
48	京都市役所本庁舎	京都府京都市	S2/S6増築、R3改修	御池通りに南面する市庁舎。設計は京都市営繕課、顧問は武田五一。鉄筋コンクリート造地上4階地下1階建てで中央に塔屋を建てる。全体に垂直性を強調した外観で古都の風格備えた現役の市庁舎。	建築物	官公庁舎	2
49	乃木神社本殿	京都府京都市	T5/S中期改修	桃山御陵の南に位置し、乃木希典(まれすけ)と妻を祀る神社で、本殿、拝殿、記念館、宝物館及び神門及び袖塀からなる。本殿、拝殿、神門及び袖塀の設計は設楽貞雄。本殿は入母屋造り妻入りで一面向拝(こうはい)付き。基壇上に建つ堂々たる姿。拝殿は入母屋造り平入り。正背面中央間の板扉以外は葺戸で四周に刎(はね)高欄付縁を廻らす開放的なつくり。記念館は乃木希典が満州で司令部に用いた家屋を再現したと伝わる。石造切妻造り平入り茅葺きで、境内に独特な存在感を示す。宝物館は乃木夫妻の遺品展示施設。二階は乃木夫妻の祠を配し、二重虹梁上に撥束を立てるなど特徴的な小屋組。神門は四脚門で入母屋造り平入銅板葺。軒反り強く雄大な門で、塀とともに境内の表構えをつくる。	建築物	宗教	2
50	乃木神社拝殿		T5/S中期改修		建築物	宗教	2
51	乃木神社記念館		T5頃/S中期改修		建築物	宗教	1
52	乃木神社宝物館		T5頃		建築物	宗教	1
53	乃木神社神門及び袖塀		T5/S中期改修		工作物	宗教	2
54	井口家住宅主屋	京都府京都市	T15/H16改修	岡崎の遊園地跡の開発地に建つ住宅で主屋と敷地を囲う門及び塀からなる。主屋は2階建て寄棟造り北・東・南面にドーマー窓を付す。大正末期の開発地で目を惹く洋風住宅。表門は庇を水平に載せた洗練されたつくり。塀とともに大正末期の開発住宅地の景観を伝える。	建築物	住宅	1
55	井口家住宅表門及び塀		T15頃/S中期・同後期改修		工作物	住宅	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
56	向日庵(こうじつあん)(旧寿岳(じゅがく)家住宅)主屋	京都府向日市	S8/S62改修	阪急西向日(にしむこう)駅の南東にある英文学者寿岳文章(ぶんしやう)の住宅主屋と敷地を囲う門及び土留。主屋は各室に地窓と欄間を対で配するなど換気に配慮し、学者らしく大規模な書庫を備える。表門は両脇に続く植木用土留とともに昭和戦前開発の郊外住宅地の景観をつくる。	建築物	住宅	2
57	向日庵(旧寿岳家住宅)門及び土留		S8頃		工作物	住宅	1
58	柳町会議所(旧馬場家住宅主屋)	京都府亀岡市	T後期	柳町通りの角地に建つ茶の宗匠の旧主屋。つし二階建てで二階に二箇所(むしこ)窓を開ける。建ちの低い古めかしい外観で地域の歴史的景観をつくる町家。現在は柳町自治会が取得し、会議所として活用。	建築物	住宅	1
59	戎井(えびすい)家住宅主屋	大阪府大阪市	M後期/S7頃・同42改修	環濠集落平野郷(ひらのごう)南東部の角地に建つ商家の主屋と土蔵。主屋は、一階に出格子と駒寄を建て、二階に虫籠窓を三箇所開く。近代平野郷の景観を良く伝える町家。土蔵は主屋背面に建つ家財蔵で主屋とともに通りの歴史的景観を形成する。	建築物	住宅	1
60	戎井家住宅土蔵		S7/R3改修		建築物	住宅	1
61	貝塚寺内町まちや館(旧田中家住宅主屋)	大阪府貝塚市	M35/R4改修	願泉寺門前を横切る通りに東面する商家の主屋。一階は出格子と平格子、二階は虫籠窓と出格子窓を開く。建ちの低い外観で通りの景観を形成する町家。現在は内部を公開活用。	建築物	住宅	1
62	石切劔箭(いしきりつるぎや)神社本殿	大阪府東大阪市	S6	生駒山西麓に位置する神社。本殿、拝殿及び幣殿、これを囲う透塼の設計は吉田種次郎。境内入口に建つ絵馬殿の設計は本殿の工事監督を務めた大野新一。本殿は高い基壇に建つ三間社流造りで両妻面に亀甲紋の雨除を設ける。中世寺社建築の細部意匠を引用した近代の神社本殿。拝殿及び幣殿は正面に千鳥破風を据え、向唐破風造りの向拝を付す。木鼻に拳鼻(こぶしばな)や大仏様(だいぶつよう)風の繰形(くりがた)を用いるなど細部まで意匠を凝らす。絵馬殿は梁間四間と奥行深い三間一戸の楼門形式で、切妻造り屋根の四周に庇を付し棟上に剣と矢を飾る。独創的な意匠とした楼門風の絵馬殿。	建築物	宗教	2
63	石切劔箭神社拝殿及び幣殿		S6		建築物	宗教	2
64	石切劔箭神社透塼(すきべい)		S6頃		工作物	宗教	1
65	石切劔箭神社絵馬殿		S35		建築物	宗教	2
66	萩野(はぎの)家住宅洋館	兵庫県神戸市	M40頃/H7改修	須磨海岸北側の高台に位置する郊外住宅で、洋館、座敷棟、土蔵からなる。洋館は柱を並べた開放的な玄関ポーチとベランダを正面に構え、眺望優れたコロニアル様式の洋館。洋館の北東に位置する座敷棟は二室の続き間座敷で、床柱に絞丸太や瘤付丸太を用いた瀟洒なつくり。敷地北西隅に建つ土蔵は正面戸口の楣上に精緻な襷絵で波と龍を飾るなど、高い左官技術を用いた家財蔵。	建築物	住宅	2
67	萩野家住宅座敷棟		T4		建築物	住宅	2
68	萩野家住宅土蔵		T前期/H7頃改修		建築物	住宅	3
69	旧野中外科診療棟	兵庫県姫路市	S28頃/S32改修、同中期増築	姫路市中心部に位置し、銀行店舗を転用した旧診療棟。木造2階建てで正面西に階段室を張出して大窓を開ける。装飾を省いた箱型の外観がモダニズムの影響を示す。病棟は中廊下を通して一階は個室、二階は大部屋の病室を配する。倉庫を転用したと伝え、昭和戦後の地域医療を支えた病棟。いずれも現在活用を検討中。	建築物	文化福祉	1
70	旧野中外科病棟		S29/S32増改築、同中期増築		建築物	文化福祉	1
71	西宮神社本殿	兵庫県西宮市	S36	全国えびす社総本社。本殿とその周囲に建つ東翼殿、西翼殿、拝殿、境内中央部、参道東側の手水舎、西側の銅鐘舎からなる。本殿は春日造りを相の間で三棟並列に連結した大規模な社殿。戦災焼失した旧国宝本殿を戦後に復興した我が国唯一の三連春日造り。東翼殿、西翼殿は本殿の東・西に位置し、斎庭に南面する祭祀用の社殿。本殿の復興に伴い新たに建立した左右一対の社殿で、斎庭の一角を担う。拝殿は本殿正面に位置し両脇から北方に翼廊を延ばして斎庭を囲う回廊を形成し、内外で塗装色を塗り分け、屋根の構成優美で華やかな社殿。手水舎は切妻造り銅板葺き。円柱と八角柱を束ねて立て、内部に手水鉢を据え四方を吹放つ。意匠に凝った堂々たる手水舎。銅鐘舎は旧燈籠陳列用の覆屋(おおいや)で四面に菱格子を建て、上部は箆欄間とする。繊細かつ丁寧なつくり。	建築物	宗教	2
72	西宮神社東翼殿(よくでん)		S36		建築物	宗教	1
73	西宮神社西翼殿		S36		建築物	宗教	1
74	西宮神社拝殿		S36		建築物	宗教	2
75	西宮神社手水舎(てみずしゃ)		S9		工作物	宗教	2
76	西宮神社銅鐘舎(どうしょうしゃ)(旧燈籠覆屋)		M37		建築物	宗教	1
77	井田家住宅主屋		兵庫県芦屋市		E末期/S4・H7・R5改修	三条八幡神社の北西、用水路沿いの敷地に建つ農家の主屋と土蔵。主屋は通りに北面するつし二階建てで下屋を付す。建ち低い主屋が農村集落の歴史を伝える。土蔵は主屋北西に位置する家財蔵で小規模ながら用水路沿いの点景となる。	建築物
78	井田家住宅蔵	S4		建築物	住宅		1
79	旧布江田家住宅(はる家ならまち)主屋	奈良県奈良市	S15/H29改修	奈良町の南西部に位置する旧実業家の屋敷で、主屋、蔵、敷地を囲う表門及び塀からなる。主屋は敷地中央に西面して建つ、つし二階建てで、土間南西隅に洋室も備えた大規模な住宅。蔵は通りに面して建ち表構えをつくる重厚な土蔵。表門は腕木門で、正面に石段を付し、門口に格子戸を建てる。塀は折れ曲り総延長15メートルで、蔵と連続して屋敷の表構えを整える。主屋と土蔵は現在、宿泊施設として活用。	建築物	住宅	1
80	旧布江田家住宅(はる家ならまち)蔵		S15頃/H29改修		建築物	住宅	1
81	旧布江田家住宅(はる家ならまち)表門及び塀		S15頃		工作物	住宅	1
83	さくら茶屋(山本家住宅長屋)	奈良県御所市	M後期/S前期・R4・同6改修	西御所の南西隅の環濠跡に位置し3戸からなる長屋。間口は各戸で異なり、間取りは1列3室の中棟以外は1列2室とする。建ち低く、桁行11間の長大な長屋が地域の歴史的な景観をつくる。現在は宿泊施設として活用。	建築物	住宅	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
84	上田家住宅主屋	奈良県吉野郡吉野町	安永2(1773)／S中期改修	竜門岳(りゅうもんだけ)南麓の集落に位置する大庄屋の屋敷。敷地中央に南面して建つ主屋と北西に蔵を配し、敷地南面に表門及び塀、客門及び塀を建て、敷地北面を石垣で区画する。主屋は入母屋造りで周囲に下屋を廻らす。突止溝(つきとめみぞ)や土間境の式台など古式を残し、年代明らかな貴重な民家。蔵は文書蔵で窓少なく堅牢なつくり。表門は一間の薬医門。軸部にケヤキを用いた上質な表門で、塀とともに旧家の風格ある表構えを形成。客門及び塀は明治前期の建築。かつて主屋の南西にあった離座敷用の門と塀。敷地北面を画す長大な石垣が旧家の風格ある屋敷構えを整え、吉野らしい農村景観を形成する。	建築物	住宅	2
85	上田家住宅蔵		E後期		建築物	住宅	1
86	上田家住宅表門及び塀		E後期／S中期改修		工作物	住宅	1
82	上田家住宅客門及び塀		M前期		工作物	住宅	1
87	上田家住宅石垣		E後期		工作物	住宅	1
88	金剛峯寺奥殿(旧貴賓館)	和歌山県伊都郡高野町	S8	高野山に位置する真言宗総本山寺院の境内西半に建つ殿舎群。奥殿、別殿、応接室、これらを繋ぐ渡廊下を配し、北に阿字観堂、北西に新書院、真松庵を建て、南面を勅使門と奥殿塀で区画する。奥殿は貴賓用の客殿。南面して建つ入母屋造りで正面に切妻造りの玄関を付す。玄関正面の大幕股が目惹く優雅な客殿。別殿は奥殿の東に位置する僧侶・信徒用の客殿。内向きの控え目な意匠としつつ寺格に応じた大規模で上質な客殿。応接室は旧貴賓館の浴室を曳家改修したもの。内部は一室の板敷で竿縁天井を張り東に床を構え石庭を望む。奥殿、別殿及び応接室を接続する平面T字形の渡廊下は軽快なつくりで周囲の建物と調和。阿字観堂は阿字観をおこなう道場。中央の広間に来迎壁を設けて阿字を掲げ、左右に六畳大の子房を四室設ける。高野山唯一の阿字観堂。新書院は奥殿に接続する貴賓用の離座敷。全体に良材を豊富に用い、障壁画や細部意匠に優れた華やかな座敷。真松庵は貴賓用の茶室。広間席の天井は疎らに組んだ格天井とし、天井板の板目を市松状に配する凝ったつくり。勅使門は奥殿正面に開く、一間一戸檜皮葺きの平唐門。螭羽深く、全体に優美で見逃せない上質な門。奥殿塀は勅使門の東西に延びる延長81メートルの塀。長大な塀が境内景観をつくる。	建築物	宗教	2
89	金剛峯寺別殿(旧客殿)		S8		建築物	宗教	2
90	金剛峯寺応接室(旧貴賓館附属浴室)		S8／S32頃移築		建築物	宗教	2
91	金剛峯寺奥殿渡廊下		S8／S32頃増築		建築物	宗教	1
92	金剛峯寺阿字観堂		S42		建築物	宗教	2
93	金剛峯寺新書院		T前期／S32移築		建築物	宗教	2
94	金剛峯寺真松庵		S39		建築物	宗教	2
95	金剛峯寺勅使門		S8		工作物	宗教	2
96	金剛峯寺奥殿塀		S8		工作物	宗教	1
97	常喜院本堂(旧最勝院本堂)		和歌山県伊都郡高野町		E末期／S41増築	高野山の南谷にある真言宗寺院で、本堂、客殿、拝殿、山門からなる。本堂は境内西側に東面して建つ宝形造りで北と西に棟を付す複雑な屋根構成。正面の外壁は桁下まで塗込め、重厚な外観が特徴的な本堂。本堂の東方に建つ客殿は明治前期の建立。高野山における近世以来の平面的な特徴を備えた大規模な客殿。日露戦争戦没者慰霊塔の拝殿は、大振りな軒唐破風など外観華やか。山門は境内東辺に東面して建つ正門。四脚門で復古的な細部意匠とし、ヒノキの良材を用いた上質な山門。	建築物
98	常喜院客殿	M前期／S41増築		建築物	宗教		2
99	常喜院拝殿	M43頃／R6改修		建築物	宗教		1
100	常喜院山門	S30頃		工作物	宗教		2
101	旧米子角盤町郵便局舎(YORAIYA角盤)	鳥取県米子市	S10／H元頃・R5改修	米子市中心部に位置する旧郵便局。通りに南面する二階建て寄棟造りで、下見板張りや縦長窓など洋風の外観が地域景観をつくる。現在は地域交流拠点として活用。	建築物	官公庁舎	1
102	生田家住宅主屋	鳥取県西伯郡南部町	M35頃／S52・H15改修	南部町南東の山間に位置する旧家の主屋。南西の主座敷は天井を高く張り、庭に面して縁を廻す。床廻りに銘木を用い、欄間の組子など繊細なつくり。	建築物	住宅	2
103	旧山陰合同銀行根雨支店店舗	鳥取県日野郡日野町	S2／S54頃改修	出雲街道に東面する銀行店舗。正面は大オーダーの付柱を並べ、軒にコーニス廻らし、正面中央にペディメントを立上げレリーフを付す。昭和初期らしい外観の銀行建築。現在活用を検討中。	建築物	産業3次	1
104	旧小野産婦人科医院	広島県尾道市	S13／S40代・R5改修	尾道の中心部に位置する旧産婦人科医院。隅切った角地に建つ木造三階建てで、庇や付柱など直線的構成で角地を強調した外観が印象的な医院建築。現在は店舗等として活用。	建築物	文化福祉	1
105	旧小林家住宅主屋	広島県尾道市	S8／S45頃増築	長江通り東側の石垣上に建ち、洋画家小林和作(わさく)が晩年まで居住した主屋。二階はアトリエとして用い、西面に掃出窓を開けた眺望優れた主屋。現在は小林和作の遺品展示や交流施設として活用。	建築物	住宅	1
106	伊原惣十郎家(いはらそうじゅうろう)住宅主屋	広島県東広島市	M4頃	白市の本町通りに南面する鋳物商の屋敷で、主屋、離れ及び茶室、三階蔵、門及び塀からなる。通りに面する主屋は2階建て入母屋造りで、一階出格子に大振りの鋳り金具を付す鋳物商らしい町家。主屋の北東に位置する離れは南を式台とした三室の続き間座敷で、西に縁を付す。四畳半の茶室とともに上質なつくり。主屋の北東に位置する三階建ての家財蔵で鋳物商の繁栄を伝える。門は正面に石段を設けた、一間薬医門で、門口の板扉に八双金具を付す。主屋に連なり歴史的な景観をつくる。主屋は現在、飲食店として活用。	建築物	住宅	1
107	伊原惣十郎家住宅離れ及び茶室		M前期		建築物	住宅	2
108	伊原惣十郎家住宅三階蔵		T前期		建築物	住宅	1
109	伊原惣十郎家住宅門及び塀		M前期		工作物	住宅	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
110	大藤家(おおうけ)住宅離座敷	広島県東広島市	S4頃	白市中心部に位置する旧酒造業の屋敷。既登録の主屋の西に建つ離れ座敷、釜場、土蔵からなる。離れ座敷は二階建てで主屋と二階建ての渡廊下で接続。二階は東西の続き間座敷を配し、端正なつくり。主屋の北西に位置する釜場は、平屋建てで南面東寄りを吹放ちとする。醸造用の半地下の釜場などを残し、酒造業の様相を伝える。土蔵は家財蔵で窓少なく重厚な外観で敷地西方の歴史的な景観を形成。	建築物	住宅	2
111	大藤家住宅釜場		S4頃		建築物	産業2次	1
112	大藤家住宅土蔵		E末期		建築物	住宅	1
113	山中家住宅土蔵	広島県廿日市市	M2/H16改修	宮島の東町にある旧呉服商の家財蔵。一階は土間、二階は板敷で中央に独立柱を立て、小屋組は登り梁形式。正面に家紋を付し、呉服商の繁栄を伝える重厚な土蔵。	建築物	住宅	1
114	旧案野酒場(あんのさかば)店舗兼主屋	山口県山口市	S30頃	山間を流れる島地川西岸に位置する旧酒造業の屋敷。店舗兼主屋、座敷、酒造場、門及び塀からなる。主屋は通りに西面して建つ2階建ての建ちの高い外観で、土間に酒の研売用カウンターなどを残し、昭和戦後の酒場の賑わいを伝える。主屋の南東に位置し、前庭を配する離座敷。2階外壁を大壁とし、土蔵造風の重厚な外観が特徴的。酒造場は主屋の東に位置し、酒の仕込など行う作業場。桁行長大な酒造場で、酒づくりの歴史を伝える。主屋の南に位置する門は通りに西面する腕木門で、両開きの板扉を建て、塀とともに	建築物	産業2次	1
115	旧案野酒場座敷		M前期/M後期増築、S5頃改修		建築物	産業2次	1
116	旧案野酒場酒造場(しゅぞうじょう)		M前期/S5頃増築		建築物	産業2次	1
117	旧案野酒場門及び塀		M前期/S30頃改修		工作物	産業2次	1
118	旧小川村役場庁舎	山口県萩市	S7/H7改修	集落北側の高台に建つ旧役場庁舎。木造二階建て寄棟造りで正面に一・二階通しの柱形と縦長窓を配し、隅上部に三段の水平帯を廻らすなどセセッション風意匠の庁舎。現在は地域拠点として活用を検討中。	建築物	官公庁舎	2
119	旧石川家住宅主屋	香川県坂出市	T前期/S59改修	坂出駅北側の住宅地に位置する和風住宅の主屋。北西の庭に面する主座敷は床脇に天袋、地袋など備えた端正なつくり。二階は大壁とした重厚な外観でガラス戸の多用など時代相を示す主屋。	建築物	住宅	2
120	仙波家住宅主屋	愛媛県松山市	M33/H元・同4改修	松山市街地の東部に位置する農家で、主屋と露地門及び塀からなる。主屋は敷地中央に南面して建つ、つし二階建てで、座敷は付書院に楡形火灯窓を開け、繊細な組子の欄間を建てるなど上質。露地門は薬医門で棟両端に鯨瓦を載せた華やかなつくり。両脇は本瓦葺きの板塀とし、屋敷正面の構えを整える。	建築物	住宅	2
121	仙波家住宅露地門及び塀		M33頃		工作物	住宅	1
122	旧九州芸術工科大学環境画像棟		S45/H26・R元改修	西鉄大橋駅東方にある大学の校舎。キャンパス東方に位置する中庭状の広場周囲に環境画像棟、工業音響棟、画像特殊施設棟、音響特殊施設棟、工作工房が建つ。いずれも設計は香山壽夫+環境設計学科。環境画像棟は下層を吹抜ラウンジ、上層をバルコニーとした階段状の立面で、2階レベルの中庭状広場と巧みに調和。香山によるキャンパス計画の中心的な校舎の一つ。工業音響棟は、環境画像棟と広場を挟み正対して建つ校舎。環境画像棟と同意匠で対峙し、壮麗な広場景観をつくる。画像特殊施設棟は写真スタジオなど配する画像工学専門施設。中央玄関上部の壁面を浅く窪ませてバルコニーとし、左右対称の均整取れた外観。音響特殊施設棟は無響室など配する音響工学専門施設。画像特殊施設棟の立面を反転、渡廊下を挟み左右対称の外観とし、二棟で広場東面を構成する。工作工房はデッサンや木工用の作業棟。中央を見通す左右対称の均整取れた外観で広場の一角を構成。いずれも現在は九州大学芸術工学部校舎として使用。	建築物	学校	2
123	旧九州芸術工科大学工業音響棟		S45/R3改修		建築物	学校	2
124	旧九州芸術工科大学画像特殊施設棟	福岡県福岡市	S45/R元改修		建築物	学校	2
125	旧九州芸術工科大学音響特殊施設棟		S45/R3改修		建築物	学校	2
126	旧九州芸術工科大学工作工房		S45/H26改修		建築物	学校	2
127	旧大學湯	福岡県福岡市	S7/S28増築、同44・R3改修	九州大学旧箱崎キャンパス西方にある旧銭湯。半切妻造のポーチを付す下見板張の外観洋風の銭湯で、正面に大學湯の看板を掲げ、旧学生街の歴史を伝える。現在はコミュニティスペースなどに活用。	建築物	文化福祉	1
128	旧玉乃井旅館	福岡県福津市	M42/S9頃・同37増築、R3改修	津屋崎海岸の東側に建つ旧旅館。2階は南西に続き間座敷を配し、連窓を建てた広縁を介して海を臨む。増築を重ねて、部屋数を増やし、海水浴客の賑わいを伝える旅館。現在は一部をクラフトビールの醸造所として活用。	建築物	産業3次	1
129	旧黒木家住宅店舗兼主屋	宮崎県児湯郡高鍋町	M33/T前期・R6改修	高鍋城下の旧街道に東面して建つ、肥料製造販売業等を営んだ旧店舗兼主屋。改修により外壁下見板張とした洋風の外観。町内最大級の間口の町家で当地の繁栄を今に伝える。現在は地域交流拠点として活用。	建築物	産業3次	1
<p>注</p> <p>建設年代：Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。</p> <p>種別：土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。</p> <p>基準：1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。</p>							